



OB会新体制確立 旧OB会役員、総会開催を放棄！

本部OB会第23回臨時総会が1月23日に開催されました。13時15～43分まで、傍聴者の入室をめぐり、会則の改正に賛成して本部OB会の解散を目論むOB会役員、参加者らは「出ていけ」などと、常識的には考えられない対応に終始し、論争となりました。当然ですが、OB会員ならば誰でも総会に参加する権利があります。空席があるにもかかわらず、福島会長、伊林事務長は、一方的に「幹事会決定だ」

「会長の判断に協力してくれ」と、JR東海労を支持するOB会員のみに対して退会を強要しました。そして、福島会長は「大挙して押しかけた。これじゃ総会をやれない。今日の総会は開催しない」と宣言して、JR総連・セン労を支持する人たちは退席しました。

従って、会則に則り本部OB会の存続を求める参加者は会場に残り、総会を継続しました。JR総連・セン労を支持する役員は、本部OB会を解散する計画でしたが、良識派がOB会解散を阻止しました。継続総会では、新役員として会長に増田豊重さん（静岡地本）、事務長に井村厚さん（新幹線関西地本）、会計監査に加藤誠二さん（名古屋）を選出し、全体で確認しました。

本部は、この報告を受け、新体制となったOB会役員、真面目なOB会員たちと共に連携して、更に闘いを進めます。

